

千葉県議会議員

# 小宮清子のさわやかメール

発行 社民党 小宮清子報告版

事務所 流山市平和台2-4-3 広葉ビル201 TEL・FAX04-7159-3781  
E-mail hikomiya2006@yahoo.co.jp

No.37



# ひどく国の交付税削減、地方を苦しめる。

## 千葉県の財源不足は2000億円に

9月議会では、国の「三位一体改革」による交付削減策が地方自治体をいかに苦しめているかが明らかになりました。その結果、県の財政事情はより苦境に追いやられていることがハッキリしました。

職員給与も4年連続の独自カット  
さらに2年延長に

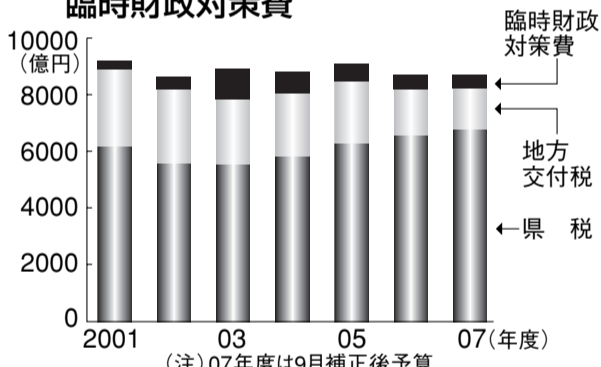
県は2007年度当初予算において168億円の財源不足でスタート。県職員給与の独自削減の延長等により財政不足解消にむけての努力が行なわれています（人件費44億6千万円の

減）。しかし地方交付税の削減が全国ベースで7000億円減額されました。これにより千葉県では、教職員や警察官をはじめとした公務員の人件費などの行財政需要がきちんと算入されず、地方交付税が100億2500万円の減額となつてい

医療の充実・安心の福祉施策を求める県民の声

財源不足額は解消にむかうどころか、さらにふくれあがり200億円にまで拡大してしまっている。県財政のこれからをどう乗り切るのか、これらの諸課題が山積する9月議会でした。知事は本会議において「あらゆる税源確保策について幅広く考えていきたい」とし、滞納税整理、未利用県有地売却などをあげるとともに、さらに200

千葉県の県税収入と地方交付税・臨時財政対策費



(注)07年度は9月補正後予算  
(日本経済新聞10月11日より)



## 盲導犬への理解をもっと深めよう

10月21日、千葉県労働者福祉センターにおいて、第13回全国盲導犬使用者交流会の開会式、研修会が行なわれました。現在、全国には約千頭の盲導犬がいるとのこと。千葉県には32頭の盲導犬がいるとのことですが、まだまだ少ないと思います。全国には盲導犬を必要とする使用希望者は多く（約7800人）、大幅に不足しています。視覚障害をもつ方にとって、街の中はバリアだらけです。地域の中で普通に暮らすためにも、盲導犬は視覚障害のある方の生活を支え、寄り添うパートナーです。2000年施行の「身体障害者補助犬法」ですべての公共施設や交通機関だけでなくレストランやホテル等での盲導犬同伴での利用ができるようになりました。しかし、現実には盲導犬への理解は、まだまだ不足しており、ホテル・レストラン等の利用を断られることもあるとのこと。もっと盲導犬に対する社会全体の理解を深めること、そして、盲導犬の存在がもつと地域の中で見られるように、行政の支援が必要です。

8年度における大胆な歳出削減をする考えを示しました。また、このような状況について「税収が伸びているのに赤字転落の危機にあるのは矛盾した状況」として国による地方交付税の大幅削減に対し厳しく批判しました。こうした結果、県は人員削減、県の単独事業の廃止等により県民サービスの低下を続けています。これ以上のサービス低下をまねかぬよう求めていくとともに、県民要望の強い福祉・医療の充実を求めていきます。また国に対しても地方いじめの三位一体改革に強く抗議し、安心してくらせる街づくりを主張してまいります。